



設置目的

薬物療法の多様化・複雑化に伴い、薬物治療は複数の工程を多職種が担っています。そこで、情報の伝達エラーを含めた様々なミスが発生しやすい状況にあります。実際のインシデント・アクシデント報告のうち、薬剤関連事象が占める割合が最も多く（全体の約3割）、各医療機関における安全な薬物療法を提供するための仕組み作りにおいて、薬剤師の積極的な関与が求められています。

すでに、各医療機関では、患者の安全を最優先に考えた医療安全対策に取り組んでいます。そこで、愛知県病院薬剤師会では、それらの効果的な取り組みや、自施設で活用できる取り組みを発信したり、医療安全上の問題点を共有し、ときに、愛知県病院薬剤師会で解決策を模索するなど、薬剤師が医療安全対策に取り組む際のハブ組織となることを目的として、2021年9月、医療安全対策委員会を設置することにしました。

